

PCDの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	8日目	15日目	22日目	23～28日目
レナデックス (デキサメタゾン) mg	お休み	 朝錠 昼錠	お休み	 朝錠 昼錠	お休み
デキサート (デキサメタゾン) mg	 30分	お休み	 30分	お休み	
吐き気止め	 30分	お休み	 30分	お休み	
エンドキサン (シクロフォスファミド) mg	 3時間	お休み	 3時間	お休み	
ポマリスト (ボマリドミド) mg	3週間（1～21日目まで）			1週間（22～28日目）	
	 寝る前 1個			お休み	

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

＜血液検査からわかる副作用＞

白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10～14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。
⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。



貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。
⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

＜ご自身でわかる副作用＞

便秘

便が硬くなって排便しづらくなることや、お腹が張ることがあります。
⇒便を軟らかくしたり、腸を動かすような薬を使って排便をうながします。

悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。
⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始2～3週間後から抜け始めます。髪以外の部分（まゆ毛、ひげ、体毛など）でも同様におこります。治療が終了すれば、少しずつですが生えてきます。
⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

皮疹・皮膚炎

皮膚が赤くなったり、かゆみをともなうことがあります。症状が強くなった場合は、ぬり薬や飲み薬を使うことがあります。

深部静脈血栓症

激しい足の痛み、しびれ、急激な足のむくみなどの症状が現れる場合があります。治療開始時にバイアスピリンまたはその他の抗凝固薬を服用し、症状を予防します。
⇒症状がみられた場合、主治医に相談して下さい。

倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。
⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

レナデックス（飲み薬）による作用

胃が重くすっきりしなかったり（胃炎）、眠れなかったり（不眠）、血糖が高くなる（高血糖）、しゃっくりが出るなどの症状が現れることがあります。
⇒症状が気になる場合は、主治医にご相談下さい。

★すぐに連絡をいただきたい副作用



- ★「階段を登ったり、少し無理をしただけで息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★「動くと息が苦しい」、「疲れやすい」、「足がむくむ」、「急に体重が増えた」（心障害）
- ★「胸の痛み」、「息苦しくなる」、「片方の足の急激な痛みや腫れ」（血栓・塞栓症）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。